作業

ボタン付けをしてみよう

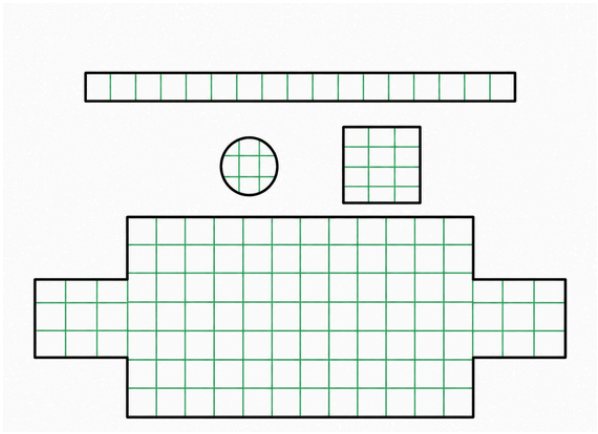
所要時間　20分

支援のねらい

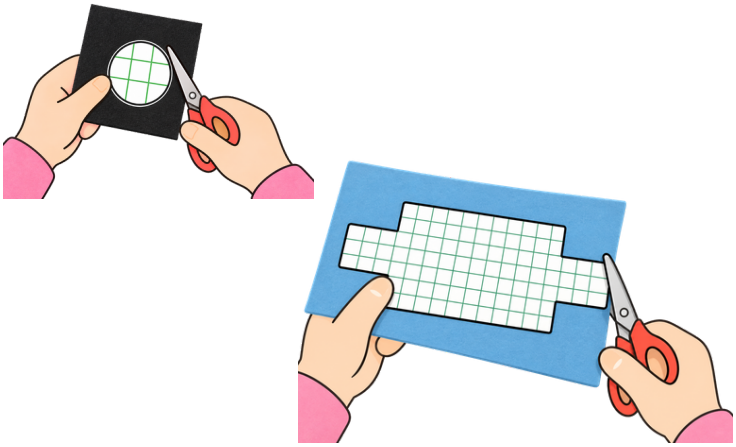
- 指先を使った細かな作業が出来るようになる
- 衣類の着脱時に自分でボタンをつけたりはずしたりできる

用意する物

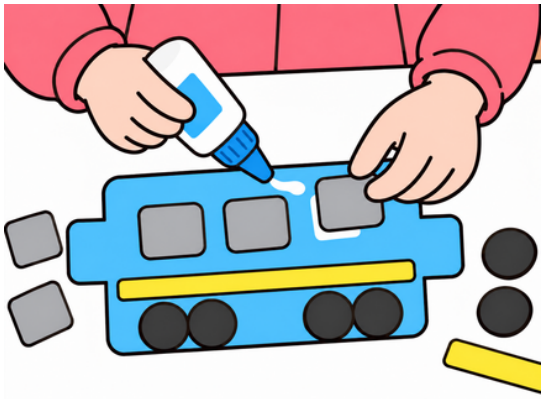
・ボタン　・フェルト　・型紙（電車など）
・裁縫セット　・布用ボンド



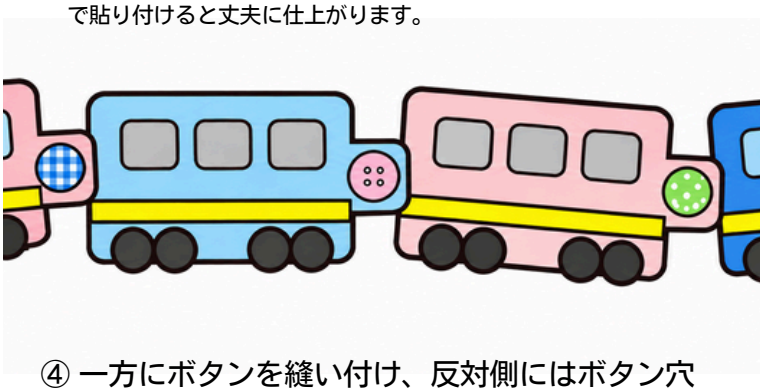
①作りたい形の型紙を準備します。
（今回は電車の型紙でつくります）



② 好きな色のフェルトに型紙を当て、型にそって裁ちばさみで切ります。
※フェルトが薄いと感じた場合は2枚重ねにし、布用ボンドで貼り付けると丈夫に仕上がります。



③ 窓やタイヤなどの部品を布用ボンドで貼り付けます。



④ 一方にボタンを縫い付け、反対側にはボタン穴をあけ、かがり縫いをして完成です。あとは、ボタンをはずして1両ごとにしたり、はめて連結させたり、楽しく練習します。

注意点

- パーツやボンドを口に入れないように注意します。
- ボタンは児童がとめやすいよう少し浮かせてぬいつけます。

実施のポイント

- 児童の好きな乗り物や食べ物などで作ると、楽しく練習ができます。
- ボタン練習だけでなく、パーツを貼る作業も可能なら一緒に楽しめます。

『TanQ～探求～』　企画：AHCグループ株式会社